

中新田高等学校

校訓 自主 誠実 協和



1 基本データ

創立：昭和48年
課程・学科：全日制課程・普通科
生徒数：224名
所在地：〒981-4294
加美郡加美町字一本柳南28
TEL：0229-63-3022
FAX：0229-63-3023

ホームページアドレス：
<https://nakani-h.myswan.ed.jp/>
電子メールアドレス：
nakani-h@od.myswan.ed.jp
主な交通機関：
宮城交通バス：中新田西町停留所 徒歩5分
JR陸羽東線：西古川駅 車で15分

2 学校の特徴

キャッチフレーズ

“地域とともに 次の時代へ
中新田高校”
～普通ではない普通科～
「未来創造科」

本校は今年度創立53年目を迎え、地域の学校としての期待がますます高まっています。その期待に応えるため、さらなる学力の向上と進路の実現、そして部活動・学校行事等による人間的成長を図るための努力を続けていきます。

本校は来年度入学生から従来の普通科を「未来創造科」にリニューアルします。探究的な学習に積極的に取り組み、生徒一人ひとりが、自分の将来に向き合い、自分の未来を自発的に創造できる人材を育成することを目指します。

(1) 学校の概要(沿革、環境、施設等)

遙か船形連峰を望み、銀鱗躍る若鮎が遡上する鳴瀬川のほとりに、普通科・商業科併設の男女共学校として創立されました。加美町の豊かな自然環境とバッハホールを中心とした音楽の町で、学習に、行事に、部活動にと、バランスのとれた教育活動を展開しています。

卒業生は約7千名にも及び、地元のみならず県内各地において幅広い分野で活躍し、高い信頼と高い評価を得ています。

現在も進学や就職など進路目標の達成に向けて、地域に根ざした高校として充実した教育を実践しています。

(2) 教育方針

【教育目標】

平和で文化的な民主社会を主体的に形成してゆく人間を理想とし、次の目標を掲げる。

- 心身ともに健康で、自ら学ぶ姿勢をもった情操豊かな人間を育てる。
- 自然と仲間と労働を愛する人間を育てる。
- 地域社会の発展に貢献しうる実践力をもつ

た人間を育てる。

- 国際的視野に立ち、進展する社会を生きていく資質をもった人間を育てる。

【教育指導方針】

- 生徒の個性を尊重し、教師・生徒の相互信頼の上に立て、個人の能力を十分に引き出すよう努める。
- 広く地域や社会の動きに目を向け、つねに斬新な態度で指導にあたる。
- 社会的生活習慣の指導にあたっては、各学年の特性を配慮し、あらゆる場面をとらえて行う。

(3) 教育課程の特色

本校は、令和9年度入学生から従来の普通科を「未来創造科」にリニューアルします。未来創造科は“普通ではない普通科”を目指しており、探究学習を中心に据え、生徒が自分自身で考え行動し、発信する活動に力を入れます。単に教室や学校だけではなく、「加美町」を学びの場とし、地域との連携を深めながら、未来につながる様々な課題を深く考えます。

また、「加美町研究」や「インターンシップ」等の校外体験実習や進路ガイダンス等を通して、将来のライフプランを設計し、レポートやディスカッション・プレゼンテーション等の能力を重点的に磨きます。社会で働き、生きていくのに必要な人間力・総合力を養成します。

(4) 行事・生徒会活動・部活動

生徒会を中心に、文化祭などの各行事を自主的に企画・実行しています。生徒会行事としては、6月に体育祭、10月に本校最大のイベントである中高祭などがあります。11月には2年生が修学旅行に行きます。行き先は関西方面です。

部活動も、運動部・文化部ともに、意欲的に活動しています。カヌー部は全国大会出場 of 常連校で、国内屈指の強豪校として知られています。

また、火伏せの虎舞で有名な「初午まつり」にも積極的に参加しています。初午まつりでは祝日ではあるものの、出校日とし、全生徒が何かの役割を担い、地域の方々とともに、祭りを大いに盛り上げます。その他の加美町の行事では、7月の「加美町カップドラゴンカヌー大会」、12月の「うめえがすと鍋ま

つり in 加美町」は特に大きなイベントです。地域イベントに参加しながら地域社会に貢献するために必要な資質を身につけています。

(5) 卒業生の進路状況

進路一覧(過去3年間、進学者・就職者数)

進路	R7	R6	R5
大学	14	14	6
短期大学	3	4	2
専各学校	16	16	17
就職(県内)	31	53	42
就職(県外)	2	2	0
その他	1	1	0
卒業生計	67	90	67

主な進路先(令和8年3月卒業生)

() 内は人数 (1) は省略。

<大学>

東北学院大学(3)、東北福祉大学(3)、東北医科大学、東北工業大学(2)、東北生活文化大学、仙台青葉学院大学、尚絅学院大学(2)、日本大学

<短期大学>

仙台青葉学院短期大学、宮城誠真短期大学(2)

<専修各種学校>

葵会仙台看護専門学校(2)、仙台市医師会看護専門学校(2)、花壇自動車大学校(3)、仙台医療福祉、仙台医健・スポーツ、仙台大原簿記情報公務員、仙台総合ペット、仙台リゾート&スポーツ、日本国際学園、日本デザイナー芸術学院、宮城調理製菓

<就職>

アルプスアルパイン(3)、アスカカンパニー、尾西食品宮城工場(2)、加美よつば農業協同組合、キョーユー、国本、佐藤林業、精工宮城工場(2)、トラストメカ、早坂精密工業、古川星稜病院(2)、丸か建設、やくらいフーズ、NTKセラテック、グローテック、コバヤシ東北工場(2)、タツタ電線仙台工場(2)、トヨタ自動車東日本(3)、トヨタバッテリー宮城工場

【公務員】

加美町役場、大崎地域広域行政事務組合(消防)、陸上自衛隊

3 学校魅力化発信

(1) 本校生徒の活躍

カヌー部10年ぶり日本一に輝く！

カヌー部は、令和7年度宮城県高等学校総合体育大会において、カヤック種目で男女ともに全種目優勝を達成し、インターハイ出場権を獲得しました。続いて開催されたインターハイ（島根県）では、女子は惜しくも決勝進出を逃したものの、男子カヤックペアで第5位、カヤックフォアで第3位に入賞するなど、全国の強豪校を相手に健闘しました。さらに、山梨県で開催された日本ジュニアカヌースプリント選手権大会では、男子カヤックフォアで優勝を果たし、本校として10年ぶりとなる日本一の栄冠を獲得しました。また、その他の種目においても上位入賞を果たし、全国トップレベルの実力を示しました。

日頃から支えていただいている保護者や地域の皆様、関係者の方々への感謝を胸に、今後もさらなる高みを目指して挑戦を続けていきます。



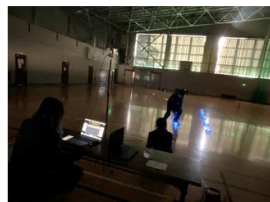
カヌー部員からのコメント

10年ぶりの日本一という結果を残すことができ、とてもうれしく思います。苦しい練習もありましたが、仲間と支え合いながら取り組んできた成果が実を結びました。支えてくださった先生方や保護者の皆様への感謝を忘れず、さらに成長できるよう努力していきます。

(2) 地域創造学

本校は、令和9年度より「未来創造科」として生まれ変わり、全生徒が学校設定科目「地域創造学」（14単位）に取り組み、教科横断的に地域と連携した探究学習を行います。プログラミングによるインドアドローンショー制作や、学校オリジナルキャラクターの音声合成を利用したwebページの作成など、これからの社会を担うDX人材の育成を図ります。加美町の雄大な自然を生かしたカヌーやスノーシューなどのスポーツの実践や、初午まつりなどの地域の行事運営に参加するなど、体験学習を通し、地域社会が抱える課題や発展の可能性を考察し、地域社会に貢献するために必要な知識・技能・態度の育成を目指します

【授業展開例：その1】「DX スキルを身につけよう」という授業で、プログラミングによるインドアドローンショー制作や、学校オリジナルキャラクターの音声合成を利用した動画、加美町のお仕事を紹介したり、地域の戦争体験を後世に伝えたりするためのwebページの作成を行います。



佐々木美佐子さん（86歳）

1945年7月9日の夜、当時2歳で仙台空襲を経験した。

終戦を迎えたのは私が小学1年生の時。空襲によって当時通っていた東二番丁国民学校（現在の仙台市立東二番丁小学校）では、空襲によって19人が戦死した。

今でも通ける道中に見た燃料店の焼け跡と、焼け跡になった街に驚かれたまま立ち不動で死んでいた馬が忘れられない。

戦争は人間が人間でなくなる。今後してほしくない。



【授業展開例：その2】ニュースポーツや地域独自のスポーツについて学び、地域に広めていくイベント等を企画し、町に出て実践します。



【授業展開例：その3】消防隊や自衛隊の方々に、実際に災害が起こった際に生き抜くために必要なことを教えていただき、簡易トイレづくりや水難救助訓練などを体験します。



体験から学んださまざまな知識や技術をもとに、地域の方々にご協力いただき、防災訓練イベントや子育て支援イベント、フードロス削減などを企画実施することで、課題発見解決の探究活動を深めています。



(3) 学校制服紹介



「清楚・端正・清潔」をコンセプトとしたデザインです。

時代や流行に左右されないデザインとなっており、保護者、地域住民に親しまれています。令和4年度から女子用スラックスを導入し、冬の寒さを軽減できる、と在校生から好評です。

(4) 施設紹介

カヌー部練習場所

トレーニング室

充実した活動環境

活動場所：加美町中新田B&G海洋センター（学校から2kmの距離）
設備：2001年みやぎ国体で競技用に整備 10レーン



この他にも、県内有数の広さを誇るグラウンドでは、野球・サッカー・ソフトボール・トラック（陸上）・投擲種目、等の練習場が整っています。

また、各教室にプロジェクターが設置されており、板書や動画なども見やすく授業内容が理解しやすいです。

4 在校生からのメッセージ

生徒会長 石橋優那 さんからのメッセージ

中新田高校は、生徒一人ひとりが主体的に行動し個性を大切にする高校です。生徒同士仲が良く、先生、生徒ともに明るく接しやすい人が多いです。

進路指導も手厚く、大学への進学から就職まで、多様な進路を実現しています。

